



2018年3月13日

アウディ ジャパン株式会社  
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120-598-106  
アウディコミュニケーションセンター

## Audi Tradition、2018年のフェスティバルシーズンがスタート

- 20以上のイベントと数多くのアニバーサリー
- ハイライト：グッドウッドで開催される第25回フェスティバル オブ スピードとダイク城で開催されるクラシック デイズ
- 最初のイベント：エッセンで開催されるテクノクラシカ クラシックカーショー

2018年2月20日、インゴルシュタット：2018年には、自動車愛好家の皆様がアウディのヒストリックカーを体験するだけでなく、アウディ ブランドの記念行事に立ち会える、20以上のイベントが予定されています。今シーズンのハイライトは、イギリス グッドウッドで開催される第25回フェスティバル オブ スピードです。Audi Tradition (アウディ トラディション) は、同イベントに Auto Union Type C Silver Arrows (シルバーアロー) (1936年型) を出展します。また、ドイツのダイク城で開催されるクラシック デイズは、アウディの生みの親、アウグスト ホルヒの生誕150周年記念一色に彩られます。

例年どおり、ヒストリックカープログラムは、ドイツのエッセンで開催される世界最大のクラシックカーショー テクノクラシカ (3月21日～25日) で幕が開き、約18万5,000人の来場者が訪れると予想されています。ここでアウディは記念すべき節目の年を祝います。2018年は、アウディが Audi 100 を発売してアッパーエグゼクティブセグメントに返り咲いてから、ちょうど50年目に当たります。ホール7のアウディスタンドでは、3台の特別な Audi 100 が展示されます。さらに、モータースポーツ史に輝く2台のアイコンモデル (80年前にイタリアおよびイギリス GP を制した Auto Union Type D、30年前にアメリカ合州国トランザムシリーズのチャンピオンに輝いた Audi 200 quattro) も、このイベントに華を添えます。

アウディ創業者のアウグスト ホルヒは、150年前に誕生しました。ダイク城で開催される2018年クラシック デイズ (8月3日～5日) には、1920年代および1930年代のホルヒ ブランドのラグジュアリーモデルのみが出展されます。同様に、ザクセン クラシック (8月23日～25日) では、ホルヒの名を冠するモデルのみがスタートラインにつきます。Audi Tradition は、ドイツのツヴィッカウで開催されるアウグスト ホルヒ クラシック (7月22日) やホルヒの生まれ故郷、ヴィンニンゲンで開催されるホルヒ メモリアルイベント (10月12日～14日) にも参加します。さらに、ドナウ クラシック (6月21日～23日) とハイデルベルク ヒストリック (7月12日～14日) にもホルヒモデルが出展されます。

モータースポーツ ファンには、4つのスペシャル イベントが特に魅力的に映るでしょう。まず、Audi Tradition は、イギリスで開催される第25回グッドウッド フェスティバル オブ スピードに1930年代の Auto Union Silver Arrow を持ち込みます。この世界最大のヒストリカルモータースポーツイベントのスターティング ラインナップでひと際注目を浴びる存在は、16気筒のレーシングカー、Auto Union Type C (1936年型) です。ドイツのフルカナイフェル郡ダウンの町は、ラリーファンにとって究極の目的地となるでしょう。Audi Tradition はこの地で開催されるイベント (7月19日～21日) において、特別なモデルを展示します。そのモデルとは、ヴァルター ロールとともに1987年のパイクスピークヒルク ライム (アメリカ合州国コロラド州パイクスピークで開催) を新記録となるタイムで制した Audi Sport quattro S1 Pikes Peak (パイクスピーク) です。現在に至るまで、この勝利は、アウディモータースポーツの歴史に残るハイライトとして記憶されています。スイスで開催されるモータースポーツの祭典、ベルングランプリ (8月26日) では、Auto Union Type C racing car (1936年型) が出展されます。ドイツハンブルクのシュタットパルク-リバイバル (9月8日～9日) では、Audi Tradition は、Audi 200 quattro TransAm (トランザム) (1988年型) でスタートラインにつきます。

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。